

## ようこそ！栗島芸術家村へ

7/4 栗島

日比野克彦さんにちなんで「日比野笑学校」と名づけられた旧栗島中学校。島で暮らしながら、ここで創作活動をする2人の芸術家を迎える入村式が行われました。笑学校に入校した岩田さんと松田さんは、10月末まで滞在し、作品作りや成果発表会、ワークショップなどを行います。

彼女たちが、島の皆さんも知らない栗島を、日本に、世界にPRしてくれます！

栗島にあるいろいろな自然物をアートにしたいです

引き染めで栗島の風景を変えていきたいです



▲上段左から日比野克彦さん、松田悦子さん(むかし栗島がある)、山北友好さん(むかし栗島ぼーい)  
下段左から岩田とも子さん、松田唯さん



## バドミントンで世界の頂点に

ももた けん と  
桃田 賢斗さん(19)

### Profile

三野町出身。吉津小学校、福島県富岡町立富岡第一中学校、福島県立富岡高等学校を卒業し、2013年4月にNTT東日本へ入社。

- 小学1年生 バドミントン始める
- 小学6年生 全国小学生選手権シングルス優勝
- 中学3年生 全国中学校バドミントン大会で優勝
- 高校3年生 世界ジュニア選手権個人戦男子シングルスでジュニア世界一
- 2014年5月 トマス杯男子団体優勝シングルスすべてに勝利し、日本の初優勝に貢献

「自分の成長した姿を見てもらうことで、子どもたちが自分に憧れて頑張ってくれたらいい。」  
三豊市を訪れた桃田賢斗選手に7月3日、市長から世界一名誉賞が贈られました。桃田さんが世界一に輝いたのは、平成26年5月にインドで開催されたバドミントン国・地域別対抗戦トマス杯の男子団体戦。桃田さんは、日本代表の一員として、出場したシングルス5試合すべてに勝利し、日本の初優勝に貢献しました。

「桃田さんは、優勝することができたのは、周りの人たちに支えられ成長できたおかげだと思っています。この結果に奮ることなく、もっともつとを見て、日々精進していきたい」と、意気込みを話してくれました。

おめでとうございます。

※三豊市世界一名誉賞は、本市や本市にゆかりのある人が世界一になったことを市が表彰するものです。

## 若者の目線で観光を考えてみた

官公庁認定観光カリスマの山田桂一郎さんを招いて、三豊の観光のあり方を考える若手事業者の座談会が開催されました。参加した17人の皆さんは、それぞれの立場から観光の現状と課題、どうすれば観光が産業に結びつくかについて、活発な議論を交わしました。座談会で出された意見は、今年度に策定する市観光基本計画に盛り込まれます。



6/11 高瀬町農村環境改善センター



6/8 市民交流センター

## 大切にしよう命の水

6月1日～7日の全国水道週間にあわせて、みとよ水フェスタ2014が開催されました。水道に対する関心を深めてもらうために、きき水コーナーや節水コマの無料配布など、水にちなんだイベントがいっぱい。中でも子どもたちに人気だったのは、水道パイプを使った水鉄砲作り。みんな真剣なまなざしでオリジナル水鉄砲を作っていました。また、この日は水道週間作品コンクールの表彰式も行われ、12人の皆さんが表彰されました。

